

JASCT

ニューズレター

第1巻第1号

昭和57年(1982年)12月

発行人：松本精一 印刷所：鞠文社

JASCT理事会からのお知らせ

副会長の長谷川直義先生御逝去

1. 馬島会長の代行として松本清一理事が選出された
2. JASCT組織・運営 — 専門委員制度の設置等—

第3回日本性科学会開催のお知らせ

お知らせ

JASCT附属カウンセリング・ルーム開設

ホット・ニュース

マスターズ・ジョンソン研究所報告

性医学等に関する最近の文献紹介

委員会だより

昭和58年活動計画

事務局だより

Vol. 1	JASCT事務所 長谷クリニック内 TEL03(475)1780 〒107 東京都港区青山1-1-1 新青山ビル西館3F
No 1	

JASCT理事会からのお知らせ

長谷川 直 義 先生 (JASCT副会長, 秋田大学心療センター部長)

昭和57年9月27日, 心筋硬塞のため死去, 56才。

長谷川先生はJASCT創立以来, 副会長として会の運営に参画されるとともに, セミナーの講師として, また研究会, 学会における演題発表など, 会の発展に格段のご尽力をされました。ここに先生のご功績を称え, 謹んでご冥福をお祈りいたします。

1 新しい役員体制

- 新しい理事に亀谷 謙, 長池博子, 山崎高明の諸先生が選任されました。
- 亡くなられた長谷川直義先生の後任に, 石浜淳美理事が就任しました。
- 馬島季麿会長病氣ご療養の間, 松本清一理事が会長を代行します。

〔役 員〕

名誉会長	Patricia Schiller (AASECT)	理 事	亀谷 謙 (亀谷医院院長)
会 長	馬島 季麿 (日本大学客員教授)	"	長池 博子 (長池優生保護相談所所長)
会長代行	松本 清一 (自治医科大学附属病院院長)	"	山崎 高明 (山崎産婦人科医院院長)
副 会 長	石浜 淳美 (小山市民病院院長)	監 事	河野 友信 (都立駒込病院心療内科科長)
常務理事	野末 源一 (日赤医療センター婦人科部長)	"	長田 尚夫 (聖マリアンナ大学泌尿器科助教授)
"	東福寺英之 (練馬総合病院院長)	幹 事	島村 忠義 (日本赤十字中央女子短期大学) 助教授
理 事	斉藤 宗吾 (斉藤クリニック院長)	"	池田みどり (日赤医療センターカウンセラー)
"	小此木啓吾 (慶応大学精神科助教授)	事 務 局	本郷 元夫 (新医学普及協会理事)
"	本多 洋 (三井記念病院産婦人科部長)		森本 展行 (新医学普及協会理事)
"	武田 敏 (千葉大学教育学部教授)		

2 専門委員制度の新設

学術委員会, 教育研修委員会の活動を強化するため, 学術委員会に学術部会を設け, 同部会と既に設置されている教育研修委員会の編集部会にそれぞれ専門委員を置くこととしました。

〔専門委員〕

- 学術部会 武田 敏 河野 友信 長田 尚夫
- 編集部会 島村 忠義 池田みどり

第3回日本性科学会開催のお知らせ

1. 日 時 昭和58年2月20日(日) 午前9時30分~午後5時
2. 場 所 持田製薬ルークホール 東京都新宿区四ツ谷1-7
3. 内 容 •教育講演 交渉中
•一般演題 募集中
4. 備 考 一般演題募集中につき, 会員の方は, 奮ってご応募下さい(締切/昭和58年1月15日)

お 知 ら せ

JASCT附属カウンセリング・ルーム開設

各方面からの問合せや要望に応え, この度JASCT事務所にカウンセリング・ルームを開設しました。

当面, 専任者は置かず, JASCTのカウンセリング・ルームのモデルづくりを目指して, 在京の役員が分担して性治療に当たります。

もし, ご紹介の患者さんがありましたら, どうぞ事務所までご連絡下さい。

性研究のPioneerである、Masters & Johnson InstituteはMastersの主催する性の研究所である。略してMJIと称している。Mastersのよき協力者としてのRobert C. Kolodnyは、コロンビア大学及びワシントン大学を卒業、内科を経て、特に内分泌研究に力をそそいでいる。現在MJIの内分泌研究室長兼MJIの副研究所長である。もう一人の協力者は、Dr. Schwartz ジョーンズ・ホブキンズで、内分泌学、心理、生殖生理などを含むSexologyの専門家である。John Moneyと共に黄体ホルモンの胎児男性化作用についての研究でよく知られている。

Mastersとこの二人を中心として、MJIでHuman Sexual Function and dysfunctionについてのWorkshopが1982年10月18～22日まで開かれた。

興味深いのはWorkshopであり、米国医師の中でも産婦人科医数が多く出席していた。医師以外に、教育者、カウンセラー、助産婦などの顔もみられた。

Dysfunctionを中心としたものだが、薬品の作用・疾病の影響など詳しいものであった。

Mastersは終りに、Sexologyでは特にacademicな研究が重要である旨を強調しておられた。Biologyの面でも、Psychologyの面でも、基礎的な研究に立戻ることが、今日の進歩に必要な旨をのべた。

(野末 源一)

性医学等に関する最近の文献紹介

村松博雄選集 <ぼくは町医者>

性医学の分野で先駆者的役割を果たし、JASCTの創設に尽力された村松博雄氏が亡くなられて既に4年半。

同氏は東京・日本橋で産婦人科の実地医家として診療に従事するかたわら、医事・教育・女性問題など幅広い分野で鋭い評論活動を続け、数多くの著作を残されましたが、この度関係者によって遺稿集が発刊されました。

内容は、性教育を中心に、医事問題、随筆など広い分野にわたっていますが、わが国において数少ないアメリカAAS ECTの資格を持ち、特に同氏の専門分野であった性教育については最も多くの頁がさかれ、1965年から78年までの主な著作と、この間のすべての作品のリストが掲載されております。

会員の皆様のご一読をおすすめします。

本書は一般に市販されておりませんので、ご希望の方はJASCT事務所にお申し出下されば、申込書をお送りいたします。 A5版 350頁 頒価2,500円(送料共)

「図説 産婦人科学の歴史」

原著 ハロルド・スピアート

監訳 石原 力(虎ノ門病院産婦人科部長)

この度上記の書物がエンタープライズ社(東京都文京区本郷4-29-14, Tel (03) 814-2910)から発行された。930点にも及ぶ図版・写真を収載したまたとない貴重な産婦人科医学史の集大成といえる好著である。とくに本書の中の婦人解剖学・妊娠・妊産性とその調節の項は性医学にとってもその歴史的過程を知るうえに非常に参考になるものと思われる。

図版の中にはわが国の木版・浮世絵の類もしばしば引用され、避妊リングの項には本会副会長の石浜淳美先生の名も挙げられている。19世紀ごろの貞操帯の写真や原始民族の出産場面など性風俗の歴史としても貴重なものが多く、資料として手許におくのにふさわしい立派な文献であり、訳文も明快なので本会会員にひろくおすすめできる書物である。

(本多 洋)

委員会だより

昭和58年(1~12月)活動計画

1. 学会(学術集会)開催

前 掲

2. セミナー開催

第13回 昭和58年 6月

第14回 昭和58年12月

3. 機関誌、情報紙の発行

(1) 日本性科学会雑誌 年2回

(2) J A S C Tニューズレター 年2回

4. 会員倍增運動

本会の発展をはかるため、会員の紹介による会員倍增運動を展開します。

会員各位のご協力をお願いします。(詳細は追ってご案内します)

ご 案 内

性治療潤滑ゼリー-L U V E J E L L Y

閉経後並びに子宮除却手術などを受けた患者などに、膣潤滑液が不十分のため性交時に痛みを訴えるケースが少なくありません。

この度、このような女性のために、わが国で初めて膣潤滑用ゼリー-L U V E J E L L Yが(財)日本家族計画協会より発売されました。

これは、同協会医員会(委員長 松本清一自治医科大学附属病院院長)によって研究、開発されたもので、委員長の松本先生のほか、石浜先生、本多先生などJ A S C Tの理事の先生方も委員として参加しておられます。

J A S C T会員の方々には、性治療にお役立ていただくため、日本家族計画協会のご好意により、特別価格でご提供できますので、ご希望の方は下記要領により、J A S C T事務局あてお申し出下さい。

記

・申込方法 所定郵便振替用紙による

・価 格	定価1,000円	特別価格	10コ以上	700円
			100コ以上	600円

・申込単位 10コを1単位とする(送料は会負担)。

事務局だより

お 願 い

1. 会員カードの整備

去る9月、J A S C T会員名簿を作成し、お送りしましたが、今後の会の活動に資するため、会員カードを整備することにしました。追って用紙をお送りしますので、ご協力方お願いいたします。

2. 新年度会費納入

この10月より新しい会計年度に入りました。会費の納入をどうぞ宜敷くお願いいたします。

3. J A S C Tニューズレターへの投稿

本レターは会員相互の情報交換の場を目指しています。会員の皆様の積極的なご投稿をお願いいたします。